



しいのみつうしん

第48号 2011年1月

家庭でできるノロウイルス（感染性胃腸炎）対策

毎年11月から翌年の4月にかけて、ノロウイルスの感染を原因とするウイルス性の嘔吐・下痢症が流行します。感染後24～48時間で、下痢、嘔気、嘔吐、腹痛、発熱などの症状が出ます。通常は、3日以内に回復しますが、ウイルスは、感染後1週間は排泄されます。

吐ぶつやふん便の処理は確実に

ノロウイルス感染者の吐ぶつやふん便には大量のノロウイルスが含まれています。そしてわずかな量のウイルスが体の中に入っただけで、容易に感染します。ノロウイルスは、症状回復後も1週間程度、ふん便中に排泄されることがあります。また、吐ぶつが飛散して周囲を広範囲に汚染し、その後乾燥によってノロウイルスが空気中に漂うことがあり、これが口に入って感染することがあります。周囲への拡散を防ぐため、迅速、確実にを行うことが重要です。

○使い捨てのエプロン、マスクと手袋を着用し、作業後は必ず石けんを使って手洗いをしましょう。

床等に飛び散った患者の吐ぶつやふん便

ペーパータオル等で外側から内側にむけて静かに拭き取ります。拭き取った後は、0.1%次亜塩素酸ナトリウムをしみ込ませたペーパータオル等で浸すように床を拭き取り、10分後水拭きをします。おむつ等は、速やかに閉じてふん便等を包み込みます。おむつや拭き取りに使ったペーパータオル等は、ビニール袋に密閉して廃棄します。この際、ビニール袋に廃棄物が十分に浸る量の0.1%次亜塩素酸ナトリウムを入れるとよい。吐ぶつやふん便は乾燥しないうちに床等に残らないよう速やかに処理し、処理したあとはウイルスが屋外に出て行くよう空気のながれに注意しながら十分に換気を行うことが感染防止に重要です。

吐ぶつやふん便がついた衣類

吐ぶつやふん便で汚れた衣類は、バケツやタライで水洗いし、さらに、0.02%次亜塩素酸ナトリウムに10分間浸して消毒し、その後他のものと分けて最後に洗濯をしましょう。また、85℃・1分間以上の熱水消毒も効果があります。布団などすぐに洗濯できない場合は、スチームアイロンを使うと効果的です。また、下洗い場所を0.02%次亜塩素酸ナトリウムで消毒後、洗剤を使って掃除をする必要があります。次亜塩素酸ナトリウムには漂白作用がありますので注意が必要です。

家の中の消毒も重要です。

ヒトの手の触れる可能性のある物は感染経路になると考えられます。トイレだけでなく、家庭内の直接手で触れる機会がある場所（ドアノブ、手すり、水道の蛇口、おもちゃ、日用品など）を消毒しましょう。感染者が発生した場合、0.02%次亜塩素酸ナトリウムを使用してください。ただし、次亜塩素酸ナトリウムは金属腐食性がありますので、10分後、水拭きを十分にしてください。漂白作用もあります。85℃・1分間以上の熱水消毒も効果的です。

食器類 可能であれば食器等は、調理場に戻す前、食後すぐに0.02%次亜塩素酸ナトリウム10分で消毒後、洗剤を使って洗浄して下さい。

入浴時の感染に気をつけて 浴槽水、タオル等の身体に直接触れる物の共用により感染する場合があります。

ります。浴槽に入る前には、身体をよく洗いましょう。下痢、嘔吐等の症状があり、感染が疑われる者の入浴は控えましょう。回復後も1週間程度はノロウイルスの排泄が続くことがあるので、入浴順序を最後にしましょう。

家庭で使いやすい消毒液とその使い方

家具・器具・衣類・食器・・・ 0.02%の次亜塩素酸Naを十分含ませたもので拭き取る。
 (金属部は、腐蝕防止のため、10分後水拭き)。
 薬液に浸けることができるものは10分浸けた後洗浄する。
 85℃・1分以上の熱水消毒

吐ぶつやふん便で汚れた便座や床・・・吐ぶつ等を、速やかに拭き取り、0.1%次亜塩素酸Naを含ませたペーパータオル等で浸すようにおおい、10分後水ぶきする。廃棄物もビニール袋に薬液を入れ密閉し処分。

消毒液の作り方

消毒対象	必要な濃度 濃度 1%=10000ppm	原液の濃度ハイター5%	希釈倍率	1リットルの水に加えて作る場合に 必要な原液の量(注2)
便や吐物が付着した床等で汚れがひどい場合	5000ppm(0.5%)		10倍	100ml
便や吐物が付着した床やおむつ等	1000ppm(0.1%)		50倍	20ml
衣服や器具などのつけ置き	500ppm(0.05%)		100倍	10ml
トイレの便座やドアノブ、手すり、床等	200ppm(0.02%)		250倍	4ml

【参考1】 ペットボトルを使用した希釈方法

右の写真のように500mlのペットボトルのキャップ(ふた)は約5mlの容量です。計量カップ等がない場合は、これを用いて希釈できます。

(例)原液が5%の消毒剤(ハイター)を希釈する場合、

●キャップ2杯(約10ml)の消毒剤原液を、ペットボトル1杯(500ml)の水に加えれば、50倍希釈となり、1000ppm(0.1%)の消毒液ができます。

(注)消毒液の入ったペットボトルは、誤って飲むことがないように、消毒液であることをはっきりと表示してください。



しいのみ薬局	関市上白金 105-1	☎0575-27-0130	Fax 0575-27-0131
しいのみセンター薬局	岐阜市北山 1-14-27	☎058-241-1818	Fax058-241-1839
華陽しいのみ薬局	岐阜市祈年町 1-19-2	☎058-271-1640	Fax058-275-1949
南しいのみ薬局	岐阜市芥見南山 2-8-47	☎058-244-2112	Fax058-244-2110

お薬や「健康食品」のことなどに関して、Eメール(shiinomi@blue.ocn.ne.jp)によるご相談もお受けしています。
 お気軽にご相談下さい。 ファルマネットぎふ ホームページ(<http://www.pharma-net.co.jp>)

薬剤師募集中。奨学生(薬学生)募集中。詳しくは、しいのみセンター薬局 渡辺まで

嘔吐セット

一人分

マスク	1枚
ビニールエプロン	1枚
手袋	5セット
小ビニール袋	3枚
大ビニール袋	2枚
ペーパータオル	10枚
ぼろきれ	10枚
尿取りパット	1枚

ハイターセット

(次亜塩素酸ナトリウム)

ハイター(原液)	1本
500ml ペットボトル	1個

0.1%次亜塩素酸 Na 溶液調整法

(その都度、調整する)

- ① ペットボトルのキャップ2杯のハイター(10ml)を 500ml ペットボトルに入れる
- ② 500ml ペットボトルの口近くまで水道水を入れ、軽く混ぜる